

振り込め詐欺にご用心!



振り込め詐欺とは、オレオレ詐欺、架空請求詐欺および融資保証金詐欺などの総称です。岐阜県における振り込め詐欺の被害件数は、1月から3月までの3カ月間で130件、前年の同期と比べると65件増加しています。

「私は大丈夫!」と思っても、実際に電話がかかってきたり文書が送られてきたら、誰だっ て動揺してしまいます。犯罪の手口を知り、だまされないよう心の準備をしておきましょう。

最近の主な手口

オレオレ詐欺

電話を利用して親族、警察官、弁護士などを装い、交通事故示談金を名目に、現金をだまし取る詐欺です。



「おれだよ、おれ」と電話をかけ、電話に出た者がうっかかり「ちゃん?」などと問い直すと、「そう、。実は事故にあつてお金が必要になった。すぐに振り込んで」などと言い、指定した銀行等の口座に現金を振り込ませるやり口からその名前が付きまし

た。

お金が必要な理由は、借金の返済、事件(他人にケガをさせた、高価な物を壊した)や交通事故の示談金、弁済費などさまざまです。また、警察官や弁護士を名乗って、痴漢による逮捕を免れるための示談金を請求するなどというケースもあります。

だましのテクニック

事前に身内を名乗り「携帯電話の番号が変わったから控えておいて」などと連絡しておき、だましの電話をするときに警戒感を持たせない。

「風邪をひいて声が変わったと思うけど」と前置きし、相手に疑問を抱かせない。

複数の人が登場する劇団型で話を展開する。

銀行などの閉店間際に振り

込みを要求してきて、「時間がない」と言つて急がせる。

銀行の振り込みのほか、宅配業者や書留、小包、定形郵便物を利用させる場合もある。

一度お金を振り込んだことにより、「この人からはお金が取れる」と思われ、再度要求してくる場合もある。

架空請求詐欺

郵便、インターネットなどを利用して不特定多数の者に對し、架空の事実を口実とした料金を請求する文書を送付して、現金を口座に振り込ませる詐欺です。

融資補償金詐欺

実際には融資しないにも関わらず融資する旨の文書を送付し、融資を申し込んだ者に對し、保証金を名目に現金を預金口座に振り込ませる

詐欺です。

還付金詐欺

税務署員などを装い、税金、医療費などの還付金を口実に、言葉巧みに現金自動預払機(ATM)を操作させ、現金を振り込ませる詐欺です。

被害にあわないための防犯対策

被害をなくすには、家族や社会が「振り込め詐欺」を許さない環境づくりが大切です。

最近、別居している両親や身内の人と話していますか? 「そういえば、最近あまり話をしていない」という人は連絡を取り、近況だけでなく、振り込め詐欺の被害にあわないように注意を呼び掛けてください。



そのときに「合言葉」を決めておくことも効果的な対策となります。結婚記念日、旅行の思い出、好物、嫌いな食べ物など、学校名簿、会員名

簿などで公開していない事実を選びましょう。

合言葉

- ・家族や身近な親戚しか知らない事実
- ・慌てていても簡単に思い出せること
- ・絶対に忘れない言葉、出来事

「慌てて忘れた」、「そんなことより」、「今、それどころではない」などと言つて合言葉よりも、自分の言いたいことを優先させるときは、ためらわず電話を切りましょう。それは、十中八九「振り込め詐欺」と考えてよいでしょう。

振り込め詐欺は、両親や身内の人が子どもや孫を心配する心のすきに入り込み、多額の現金を振り込ませる悪質な犯罪です。

少しでも「変だ」と思ったら警察に連絡してください。

また、お金は振り込まなかつたが、「こんな電話があつた」、「振り込む口座番号を指定された」などの情報も、警察署にお寄せください。

問合せ 可児警察署

☎0110